

諏訪市長 金子ゆかり

三期目マニフェスト

磨けば輝く 透明度日本一の 高原湖畔都市



ゆかりんの

こんな諏訪市にしたい

- ◆山々に囲まれ清涼な空気と美味しい水に育てられる人々が、この地の産物を食し、諏訪湖・霧ヶ峰などで体を動かし、心を癒し、医療と介護の支援を受けつつ、健康長寿を実現している
- ◆人々は家庭を大切にしながら、地域ぐるみで子どもを育て、守り、教え、高齢者を見守り、支え、協力と分かち合いの自治を実践している
- ◆近隣自治区の防災意識が高く、一人ひとりの危機への備えと協力体制ができている
- ◆中心市街地には賑わいがあり、居住地域との交通の便がよく、人々が交流し、買い物や文化生活を楽しんでいる
- ◆伝統あるものづくりを基本として、世界に誇れる付加価値の高い産業と開発型の研究が集積し、若者やシニアの誰でも就業・創業しやすい
- ◆住宅街には温泉付き住宅や地域の共同浴場があり、天与の恵みに感謝する人々が、地球環境保全に貢献する意識を高く持ち、日本の屋根からきれいな環境を取り戻す活動が、それぞれに無理なく、自然に行われている
- ◆県内外、国内外から、姉妹都市などの様々なご縁をもって観光、文化、ビジネス、スポーツ、ワーケーション（仕事と余暇を併せた新しい働き方）、移住など四季を問わず来訪する人々をおもてなしの気持ちで迎え、人々との豊かな交流がある
- ◆急速に普及するデジタル技術を生活に柔らかく取り込み、上手に利活用している
- ◆諏訪圏域 6 市町村の人々が共に協力し合い、諏訪圏域全体をわがまちと思い、共通する課題と一緒に取り組み解決していく



略歴
長野県諏訪二葉高等学校卒。
慶應義塾大学法学部政治学科卒。早稲田大学大学院公共経営研究科修了。長野県議会議員3期。諏訪市長2期

SUWA

ゆかりんの〈まちづくりの基本姿勢〉

- ☑ 第六次諏訪市総合計画（令和 8 年度までに実現すべき 6 つの重点目標、33 の基本方針、67 の数値目標）と関連計画等の目標達成を前提に、諏訪市に住む、または訪れる人々の幸せ感、安心感、楽しさ、嬉しさを実現します
- ☑ 大きな耳と分かり合う自由な対話を大切にします
- ☑ 諏訪に関わる全ての人と一緒に諏訪を磨きます
- ☑ 時機を逸することなく未来への責任を果たします



防災・減災

- 市民一人ひとりが災害種別（豪雨、台風、地震、ミサイル攻撃など）ごとに避難（場所、経路、手段など）を想定し、準備できるよう支援します
- 災害時において必要な情報が正確・迅速に得られるよう、情報収集手段の周知を図り、避難行動に対する防災意識の向上を図ります
- 民間や自主防災組織と連携した避難所開設・運営訓練を実施し、避難所の安全で快適な環境と体制を整備します
- 災害時を想定した訓練を実施し、救助・助け合いのスキル向上を試みる地域、学校、職場など、近隣自治区の取組を支援します
- 浸水常襲地域の被害軽減を図るために、水路改修や内水排除ポンプの設置を推進し、地域住民や協定結社など関係機関との連携により、早期排水対策を実践します
- 消防団、自主防災組織の活動を支援し、官民協働による防災・減災に取り組みます
- 広域での治水対策を進め、ハード・ソフトの両面から、災害に強い社会基盤整備を進めます
- 里山の森林整備を支援し、土砂災害に強い「やまづくり」を進めます
- 災害に備えた「個別避難計画」「災害時住民支え合いマップ」の作成を支援・推進し、助け合いのまちづくりから、高齢の方や障がいのある方の安全と安心を支援します

社会基盤整備と安全で楽しめるまちなか整備

- 「上諒訪駅周辺まちなか未来ビジョン」の実現に向けて、事業を具体化します
- 上諒訪駅西口広場の整備方針を固め、基本設計に着手します
- 「諒訪湖イベントひろば基本計画」に則り、具体的な整備の計画をまとめ、地質再調査、建屋の解体、土地形状整備、産業振興施設機能の選定、民間活力募集調整、用地取得などに順次取り組みます
- 諒訪市文化センター（国登録有形文化財）の文化財的価値を保存しつつ改修し、文化、産業、活力創出の拠点として利用促進を図ります
- 空き家・空き店舗の利活用支援策を充実し、個人資産の有効活用と「歩いて楽しいまちなかづくり」を支援します
- 諒訪湖スマートインターチェンジの完成に統いて、有賀峠方面へ続く県道諒訪辰野線の新規事業の進捗に協力します
- 国道20号諒訪バイパスの事業化決定を受け、関係地元地区に寄り添い整備促進に協力します
- 「諒訪湖かわまちづくり計画」を推進し、水辺の利活用を進めます
- 「河川整備計画」（県事業）の推進に協力し、上川改修の早期事業着手を目指します
- 諒訪大社上社周辺の景観づくりを推進し、道路の美装化を含む「街なみ整備事業」に着手します
- 県道（諒訪辰野線）湖岸武津線と湖岸線の沿線の景観について、周辺域住民協定を尊重し、沿線商業者等の協力を得てセンスアップします
- 「市水道事業ビジョン」、「市公共下水道ストックマネジメント計画」、「市温泉事業経営戦略」を改定して各事業を安定的に維持し、美味しい水、安全な生活、自然の恩恵を大切に後世に繋ぎます
- 「次世代型市役所」のあり方と新庁舎建設に向けた研究を開始します
- 「公営住宅等長寿命化計画」により二本松団地の建替えを進めます

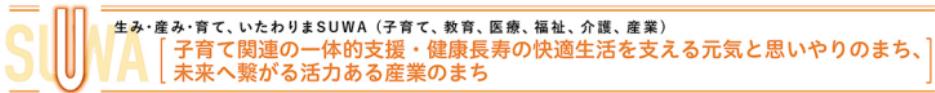
DX（デジタルトランスフォーメーション - 技術による改革）の推進

- 排水対策ポンプのIoT化、災害時のデジタル技術を活用した市民への迅速な情報発信など、防災DXを推進します
- AIオンドマンド（人工知能活用の配車システム）を導入し、公共交通利用者の利便性を高めます
- 業務スマート化プロジェクトにより、全庁連携し、行政手続きのオンライン化やシステムの統一、「書かない窓口」や電子決済の推進など、市民の利便性を高めます
- 農業のIoT化の取組を支援します
- 都市空間情報デジタル基盤を構築し、3D都市モデル（立体的なデジタル地図）の多方面での活用に向けて整備を進めます
- 学校、保育園の管理運営業務におけるデジタル技術の利活用を推進します

GX（グリーントランスフォーメーション - 脱炭素社会変革）の実践

- ゼロカーボンシティ宣言に沿い、全庁を挙げて市民や事業者のみなさんと共にゼロカーボン施策を取り組みます
- オンライン発電（敷地内に設置する太陽光発電パネルなどによる出力を敷地内で活用）による市庁舎などの公共施設の電力の再生可能エネルギーへの転換を進め、EV（電気自動車）充電スタンドの設置等により脱炭素の移動手段の普及を推進します
- 官民&広域で連携し、諒訪湖内、湖畔から全てのごみを無くす運動を進め、「日本の屋根」から海につながるきれいな環境づくりに取り組みます
- 地熱、温泉熱など、市が持つ自然エネルギーの優位性を活かした取組を支援します

- ゼロカーボンに資する温泉の役割（意味）を広報するとともに、温泉の恵みを多くの人々が享受できるよう活用方法を研究し、湯けむり等の魅力発信と利活用を促進します（観光資源、生活利用、熱源開発、共同温泉課題への取組など）
- ペーパーラボの更なる活用による庁内文書のリサイクルを促進します
- 庁内配布文書の削減に取り組み、電子化を促進します
- 民有林、団体有林、市有林とともに整備をすすめ、CO₂吸収に貢献します
- 「諏訪湖創生ビジョン」と連携し、きれいな諏訪湖の復活を推進します
- 霧ヶ峰高原の湿原、草原を守り、自然の魅力を大切に未来に繋ぎます（外来種駆除、雑木処理、ニッコウキスゲ等在来種の保護、鹿防除柵の充実、湿原遊歩道維持管理等）
- 家庭系・事業系ごみの減量と分別による再資源化を推進するとともに、観光地に相応しいごみステーションに改善する地区的取組を支援します



子育て支援 子どもの自立を支え、生涯にわたる学習、スポーツの充実

- 子どもと子育て家庭の「歩み」を支援する「すわ☆あゆみステーション」の連携体制や相談機能を強化し、妊娠期から出産、子育て、教育を一貫して支援します
- 働き方改革、女性活躍、男女共同の育児など、協働で子育てが楽しいと思える社会を目指し、人口自然増へ繋げます
- 子どもたちが、それぞれの生まれ育つ環境にありながら、今（現在）をもっともよく生き、明日（未来）に希望を持ちながら健やかに成長し、豊かな人間関係のもとで自立した生活が営めるよう「人権尊重都市宣言」（平成8年）に沿って支援します
- 児童虐待予防に力を注ぎ、子どもの人権と命を守ります
- 困難を抱える人と家族を安心と生き甲斐のある暮らしへとサポートします
- 「ひろがる笑顔」ゆめ保育所プランに沿って、公立保育園の適正規模、適正配置に着手し、集団の中で個が育ちあえる保育環境をつくります
- 子育ての多様なニーズに応えるため、市内に民営の保育・幼稚教育施設を誘致します
- 教育大綱、教育振興基本計画に基づき、未来創造あいプラン（年度ごとの学校教育計画）を着実に進めます
- 「未来創造ゆめスクールプラン」に沿って、南部地区的施設一体型小中一貫校の整備方針を定めるとともに、市内全域で施設併設型、施設分離型の小中一貫教育を推進します
- 将来にわたり子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができるよう、中学校部活動の地域連携等に向けた検討を進めます
- 学校施設のエアコン設置、トイレの洋式化など、安全安心な教育環境整備を進めます
- 貧困の連鎖を防ぐ学習や生活習慣、居場所支援を地域ぐるみ、民間団体などと連携して進めます
- 蓼科保養学園の閉園に伴い、専門家の知見を得て、蓼科イズムを継承する「新しい健康教育プログラム」をつくります

健康長寿 医療・介護

- 「市地域包括支援センター」と「ライフドアすわ」が協働し、医療・介護・福祉の連携、生活支援体制の整備、認知症施策、地域ケア会議等を推進し、「人生100年時代」の生き甲斐づくりと健康長寿、幸せ長寿を支援します
- ACP（アドバンス・ケア・プランニング- 人生会議）を推奨し、各家族への浸透を図ります
- 地域医療体制の充実を推進するとともに、生活習慣病予防や介護予防、認知症予防など、高齢社会への知識と備えを多くの市民が共有した「見守りと支え合いの近隣コミュニティ」を支援します
- 子どもから高齢者まで、食・運動・健康管理の習慣を広め、健康意識を高めます
- 人と人、人と社会が繋がり、しあわせの輪が広がる「地域共生社会」の実現に向け、市民の困りごとにに対する包括的な相談支援体制を強化します
- 諏訪広域連合と市の計画に沿い、介護事業所や介護者を支援し、介護サービスを充実します

働く人を応援し、未来へ繋がる各種産業を支援

- 働きやすい生活リズム（ワークライフバランス）など働き方改革を支援します
- 地域内外を問わず、就職を希望する人たちに諏訪市内の企業の魅力を伝えます
- 老若男女（年齢・性別）、国籍を問わず、キャリアアップと就労を支援します
- 「まいさば諏訪市」における就労支援や生活相談により早期自立回復を支援します
- 障がいをもつ人々の生き甲斐のある日常生活の充実と、夢、希望を叶えられるよう支援します
- 外国籍のみなさんが心配なく暮らせるよう支援体制を整えます
- 時代に即したデジタル化、SDGs、脱炭素、雇用環境の整備に取り組む企業を支援します
- 社員の採用や外部人材の導入などの人材獲得を支援します
- 企業の知的財産の取得、新技術・新製品開発等の支援をします



- 創業、起業、転入など意欲ある経営者を応援します
- 持続的な成長を目指す企業に寄り添い、国内外を含めた販路拡大のための補助など、多様な支援を実施します
- 地域ブランド「SUWA プレミアム（コンセプト：澄み切った織細さ）」のブランディング及び PR を更に進めます
- 市公設地方卸売市場を廃止し、「食の供給機能を継承する新たな仕組み」を導入します
- 長野・欧州貿易支援機構と連携し、諏訪産品の海外展開の可能性を探ります
- 農地集約と規模拡大事業を支援し、農業振興地域の生産性を高めます
- 農産物のブランド化を目指す生産者を応援します
- 水田のモチ多面的な機能の再評価を含め、優良農地としての有効利用を図る活動を支援します
- 遊休農地を市で借受け、希望する市民に貸出す「レクリエーション農園」を提供します
- 山林、農地の環境整備と事業承継を支援します
- 林業の課題を共有し、山の整備を推進します（間伐、路網整備、松くい虫対策など）
- 県や湖周 2 市 1 町と連携し、諏訪湖の漁業資源量の回復・確保に向けた取組を支援します



輪と和をつくり分かちあいま SUWA（連携と協力）

[様々な人や組織の協力と調和で新しい時代を展望]

- 情報をお公し、市政参加と理解を深め、共同して課題解決に向かいます
- 近隣自治区の力を引き出し、災害、高齢者と子どもの見守りなど、身近な支え合いを支援します
- 高齢化、空洞化等の課題に対応し、地域活動を活性化するため、近隣小規模区の連携を支援します
- 男女、子ども、年齢、国籍、障がい等の多様性を認め合い、誰もが自分らしくいきいきと暮らせ、その人の持てる能力を発揮でき、希望が叶う諏訪市とするよう啓発を進めます
- 市税のほか、ふるさと寄附、クラウドファンディング、ネーミングライツなど自主財源を確保し、持続可能な行政運営を目指します
- 諏訪市の地場産品や体験型の返礼品を発信し、ふるさと寄附の増加と地域経済の活性化を図ります
- 放送大学、公立諏訪東京理科大学など、教育研究機関との連携協力を進めます
- 各種事業を通じて諏訪圏域 6 市町村の連携協力を進め、事業やサービス、友好的＆有効的な施設利用など、共同利活用を提案・推奨します
- 国、県のほか、国内外を問わず学校、企業、団体などとの連携協力を促進します



集まり、遊び、楽しみま SUWA（文化芸術、スポーツ、観光、移住、交流による活性化）

[様々な人が親しむ各種の主体的な活動を支援し、元気と楽しさの拠点づくり]

- ワーケーション、ユニバーサル（全ての人のため）ツーリズムを推進し、産業と観光の振興と関係人口増を目指します
- DX を活用した観光消費額のデータ分析を宿泊、飲食、交通、土産物、体験スポーツなど関係する諸業種に拡大し、インバウンド（外国人の訪日）、国内需要ともに、総合産業としての高付加価値化を推進します
- 「諏訪市観光グランデザイン」を市民（団体）や民間事業者、観光関連団体と共にし、連携を図りながら、諏訪市の特色を活かした「「SUWA らしい」があふれる観光地」の実現に向けた取組を進めます
- 「明るいあいさつ運動」と「観光バスへの歓迎お手振り運動」を推奨します
- 「まちあるき呑みあるき」イベントを開催します
- 令和 10 年の国民スポーツ大会に向けて当市での開催準備を進めます
- 諏訪湖マラソン大会とスクエアトピークストライアスロン大会の継続開催を支援します
- 散策路や眺望スポット等の案内板の充実、Wi-Fi 環境やトイレ環境の整備等を進め、仕事や観光、レジャーやスポーツ等で国内外から訪れるみなさんの快適感を高めます
- 公園施設長寿命化計画により、遊具をはじめ公園施設の更新を行い一世代を超えて遊べる環境作りを推進します
- 諏訪湖周サイクリングロードを完成させ、市民や観光、ワーケーションなど多種多様なみなさんの利活用を推進します
- 諏訪に住みたい人々の移住、諏訪に戻りたい人々の回帰を歓迎し、支援します
- KRT（霧ヶ峰リポータンクスクォース - 霧ヶ峰再生仕事人の意訳）と協調し、市有施設（リフト・キャンプ場・スポーツ施設）の有効活用の方向性を固めます
- 人々が登りたい「ふるさとの山」の環境美化を進めます
- 地域に希望と元気を提供する花火大会を開催し、「諏訪湖の花火」ブランドの定着を図ります
- 市博物館、美術館等の新たな資料収蔵施設整備に向けた準備を進めます
- 元町体育館及び市武道館など、老朽化した既存施設の将来について検討を加速します
- 高島藩主諏訪家墓所（国史跡）の整備基本計画をつくり、歴史的価値を高める整備を進めます
- 国内外の姉妹・友好都市との交流の充実、発展に取り組みます
- 「神話の縁結びかみがたりネットワーク」を市民交流事業へ展開します
- 諏訪を舞台とした映画・ドラマなどのご縁を大切に、広く市の魅力を発信し、誘客促進と地域愛の醸成を図ります